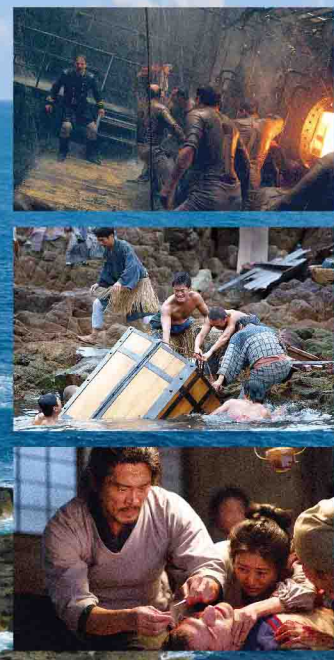


遭難現場となった樺野崎沖



1890年9月16日未明 全てはここから始まった。

エルトゥールル号海難事故とは

1887年に小松宮彰仁親王殿下・同妃殿下一行がイスタンブールを訪問したことの答礼に、トルコ初の親善使節としてエルトゥールル号の派遣を決定。1889年7月14日、乗組員650名以上を乗せイスタンブールを出港したが、この時すでに建造後25年を経た老朽艦であったため、長い航海に耐えうるか危惧されていた。長い航海で舵や船体が破損、暴風雨など多くの苦難に見舞われ、当初は6か月の航海の予定だったが、横浜に到着したのはイスタンブールを出港してから約11か月後の1890年6月7日であった。6月13日、一行は明治天皇に謁見するため皇居へ向い、スルタンへの親書を奉呈した。その後、当時関東で流行していたコレラによって乗組員の10余名が亡くなるという予期せぬ出来事により、2か月余り日本で足止めされてしまった。乗組員は一刻も早くトルコへ帰国するため、9月15日、台風が日本に接近している中、横浜を出航。そして9月16日、台風の影響下に入ったエルトゥールル号は本州南端に位置している和歌山県大島村(現・串本町)の樺野崎沖で座礁・沈没に至った。村民たちは総出で救助・看護活動に奔走し、少ない食べ物や衣服を言葉も通じないトルコ人乗組員に惜しげもなく提供した。この海難事故以降、5年毎に駐日トルコ大使館との共催で、慰霊の大祭が行われており、痛ましい事故を後生へ語り継いでいる。

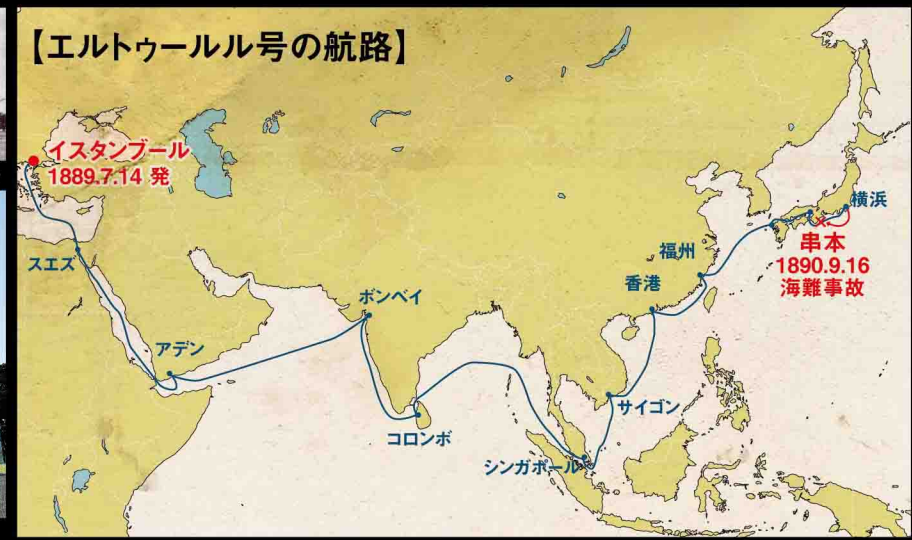


▲ボスボラス海峡停泊中のエルトゥールル号



▲トルコ軍艦遭難慰霊碑

【エルトゥールル号の航路】



アクセスマップ

お車のご案内

●京都・大阪方面より(大阪から約3時間)

- 大阪
- 阪和自動車道
- 南紀田辺IC
- 紀勢自動車道
- すさみ南IC
- 国道42号
- 串本町

●東京・名古屋方面より(名古屋から約4時間)

- 名古屋
- 東名阪自動車道/伊勢自動車道/紀勢自動車道
- 熊野大泊IC
- 国道42号/那智勝浦新宮道路
- 串本町

電車のご案内

●京都・大阪方面より

京都、新大阪、天王寺からJRきのくに線にて和歌山、田辺経由で串本駅下車。(JR新大阪駅から特急で約3時間20分)

●名古屋方面より

名古屋からJR紀勢本線にて松坂、新宮経由、紀伊勝浦駅で乗り換えて串本駅下車。(JR名古屋駅から所要約4時間30分)

飛行機のご案内

- 南紀白浜空港 → 約70分 (JAL) → 羽田空港
- 関西国際空港 → 約75分 (JAL/ANA/SFJ) → 羽田空港
- 関西国際空港 → 約65分 (ANA/APJ/GK) → 福岡空港
- ▶ 空港から 路線バスまたはタクシーでJR白浜駅
- 白浜駅から特急などを利用し串本へ至る。(JR白浜駅から特急で約1時間)



海難1890

日本・トルコ合作

125年の時を経て、
今初めて明かされる
〈真実〉の物語。

12.5

ROADSHOW

“助けを求める者に、手を”真心が世界を変えた。

1890年、和歌山県串本町沖。後のトルコ共和国であるオスマン帝国の親善使節団を乗せた軍艦エルトゥールル号が座礁して大破、海に投げ出された乗組員500名以上が暴風雨で命を落とす。そうした過酷な状況下で、元紀州藩士の医師・田村元貞(内野聖陽)やその助手を務めるハル(忽那汐里)ら、地元住民が懸命の救援活動に乗り出す。そして、その95年後イラン・イラク戦争中の1985年、日本政府は危機的状況で理由に在イラン日本人の救出を断念。そんな中、トルコ政府は彼らのためにある行動を取る。時を超え、二つの事件に隠された真実とは?人々の“真心”が生み出す奇跡の物語。

内野聖陽 ケナン・エジェ 忽那汐里 アリジャン・ユゼソイ
小澤征悦 宅間孝行 大東駿介 渡部豪太 徳井優 小林綾子 張雪次朗 かたせ梨乃
夏川結衣 水島敏行 竹中直人 笹野高史
脚本:小松江里子 音楽:大島ミチル 企画:監督・田中光敏

©2015 Eltörülül Film Partners



日本人が知らない、奇跡の実話。

12.5

ROADSHOW



www.kainan1890.jp

海難1890

日本・トルコ合作

日本とトルコ・友好の原点

和歌山・串本 口ケ地案内



まごころと絆の 和歌山



豊かな自然に囲まれた和歌山県は、四季折々の素晴らしい風景とともに、世界遺産を含む歴史文化やラムサール条約に登録されている沿岸海域を有しています。自然の恵みによる山の幸、海の幸が豊富で、伝統の技による産物も多くあり、魅力に溢れています。



オススメ観光スポット

1 熊野速玉大社



熊野川河口近くに鎮座し、主祭神は熊野速玉大神と熊野夫須美大神。境内には天然記念物に指定されている神木「ナギの木」が樹冠を広げる。新宮市内の神倉山には、祭神が降臨したとされる巨岩「ゴトビキ岩」を御神体とする神倉神社が鎮座します。
[所在地] 新宮市新宮1
Tel.0735-22-2533

2 熊野那智大社



那智山の中腹に鎮座し、日本一の落差133mを誇る「那智の滝」に対する原始の自然崇拜を起源とする神社。主祭神は夫須美神(イザナミノミコト)。那智大滝を神格化した「飛瀧権現」を加え十三所権現とも呼びます。
[所在地] 那智勝浦町那智山1
Tel.0735-55-0321

3 那智山青岸渡寺



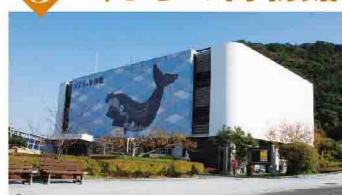
4世紀の頃、インドから渡来した裸形上人が那智大滝での修行によって観世音菩薩を感じたことが起源。熊野那智大社と一体の寺院として発展し、現在は「西国三十三観音巡礼」の第一番札所となっている。
[所在地] 那智勝浦町那智山8
Tel.0735-55-0001

4 熊野本宮大社



創祠以来、熊野川の中州に鎮座しましたが、明治22年水害で流出を免れた社殿を現在地に移築。主祭神は家都御子神(ササノミコト)。旧社地の大倉原には切石積壇が残り、熊野の山々を背景に高さ33.9mの大鳥居が建ちます。
[所在地] 田辺市本宮町本宮1110
Tel.0735-42-0009

5 くじらの博物館



実物大のセキジラの模型をはじめ、鯨の生態や捕鯨に関する貴重な資料約1,000点を展示した世界有数の規模を誇る博物館。太地町ではわが国捕鯨発祥の地として400年の歴史を感じることができます。
[所在地] 太地町太地2934-2
Tel.0735-59-2400

6 エビとカニの水族館



世界で唯一のエビとカニだけを展示している水族館。すさみ町はエビ網漁が盛んで、地元で捕獲された珍しいエビやカニなども観ることができます。2015年9月にリニューアルオープン。
[所在地] すさみ町江住808-1
Tel.0739-58-8007

7 白浜温泉



三大古湯、三大温泉地の一つとされるお湯処。古くは飛鳥・奈良の時代から、斉明、天智、持統、文武天皇をはじめ多くの宮人たちが訪れた、1300年余りの歴史を持つ温泉観光地です。万葉の昔から残る崎の湯をはじめたくさんの温泉があります。
白浜観光協会 Tel.0739-43-5511

お問い合わせ先

和歌山県観光振興課 ☎073-441-2775

和歌山県観光連盟 ☎073-422-4631

串本町観光協会 ☎0735-62-3171

海難1890 in 串本町

ロケ地となった串本町には、壮大な自然の情景と、エルトゥールル号の記憶が残っています。



★ 南紀シーマンズクラブ ロケ地《袋港周辺海岸》

映画冒頭、ハルが乗る小舟のシーンが撮影されました。
[所在地] 串本町袋



★ 2 櫻野村 オープンセット ロケ地



串本町内コミュニティバス運行中

●土曜、日曜、祝日、年末年始に関係なく毎日運行します。ただし、天災やその他の事情により運休することがあります。
詳しくは 串本コミュニティバス



★ 2 櫻野村オープンセット《荒船海岸》

海へと続く桟橋を中心に、いくつもの家が建てられ、明治終わりの櫻野村の集落が完全に再現されました。



串本町の東端、熊野灘沿いに3kmにわたって奇岩怪石が続く、吉野熊野国立公園にも指定される海岸。[所在地] 串本町田原

★ 3 櫻野の遊郭ロケ地《阿野木漁港》

櫻野の遊郭オープンセットが建てられ、撮影が行われました。



紀伊大島の櫻野崎にある漁港。映画では、遊郭のセットが組まれた。伊勢エビ漁が盛んに行われている [所在地] 串本町櫻野

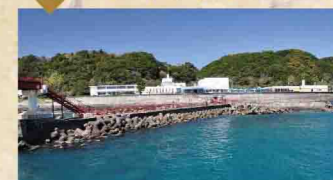
★ 4 櫻野岬ロケ地《阿野木展望台》

田村とムスタファが、事故現場を見ながら、想いをはせるシーンに使用されました。



紀伊大島の櫻野崎にある展望台。眼前には雄大な太平洋が見渡せる。また海金剛や櫻野崎灯台も眺望できる。[所在地] 串本町櫻野

A 串本海中公園



昭和45年に指定された日本初の海中公園の一つ。長さ24mの水中トンネルがある水族館があり、海中展望塔からは海を眺めることができます。
[所在地] 串本町有田1157
Tel.0735-62-1122

B 潮岬灯台



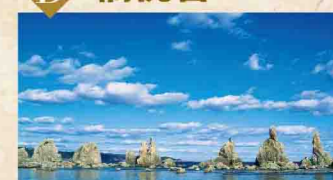
明治6年の初点灯以来、100余年の間、海上交通の要所として沖行く船を照らし続ける白亜の灯台。
[所在地] 串本町潮岬2877
Tel.0735-62-3171 (串本観光協会)

C 錦江山無量寺



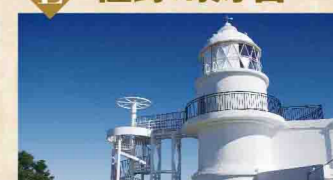
虎関禅師の開山による臨済宗東福寺派の別格寺院。重要文化財の円山応挙と長沢芦雪の襖絵などが保管されています。
[所在地] 串本町串本833
Tel.0735-62-0468

D 橋杭岩



串本から大島に向かい、約850mの列を成して大小40余りの岩柱がそそり立っています。国の天然記念物。
[所在地] 道の駅くしもと橋杭岩 串本町くしの川1549-8

E 櫻野崎灯台



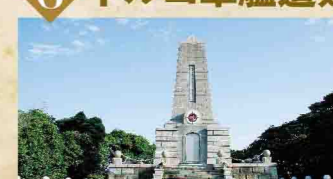
大島の東端にある無人灯台で、明治3年初点燈のわが国最古の石造灯台。南紀の素晴らしい景観を一望できる。
[所在地] 串本町櫻野

F トルコ記念館



トルコ国との友好の証としてトルコ軍艦遭難慰霊碑の近くに建設された記念館。遭難したエルトゥールル号の模型や遺品、写真などが展示されています。
[所在地] 串本町櫻野1025-26
Tel.0735-65-0628

G トルコ軍艦遭難慰霊碑



異国の海に散った将士たちの霊を慰めるために建設されたこの慰霊碑では、今も5年ごとに追悼式典が行われています。
[所在地] 串本町櫻野